

教授の公募（募集期間延長）

神戸大学工学研究科市民工学専攻 環境共生工学講座 都市保全工学分野

公募内容：市民工学専攻の環境共生工学講座では、人々が安全で安心して持続的に生存できる文明の礎を考究し、自然と共生する都市・地域を目指した環境の保全と都市施設の維持管理・再生に関する教育研究を行い、社会への研究発信と人材育成を行っている。その中で、都市保全工学分野は、都市・地域の維持管理と再生に関わる都市保全工学の発展に寄与し、自然共生型の都市・地域の創造を推進することを目指している。本分野における教育研究は、都市保全工学に関する深い学識と卓越した専門的能力を持つ工学人材の育成、基礎的な市民工学教育の充実と向上、さらには学際研究に関する新たな研究領域に貢献することが期待されている。

都市保全工学分野では、構造実験、数値シミュレーションを基軸にして、鋼やFRP等の高性能材料を用いた橋梁等の構造部材の性能や耐久性の評価などを実験・解析的に明らかにできる人材、これまでの都市保全工学の枠組みにとどまらず、他分野研究と融合することにより、都市・地域における社会インフラの維持管理と再生に資する先端的研究を行うことができる人材を募集する。本公募において採用される教員は、着任から数年を経た後に、市民工学専攻を兼務しつつ、都市安全研究センターを主務とする予定である。このため、都市安全研究センターが展開している「インフラ構造物の減災技術の開発と維持管理法の高度化」、例えば橋梁について、腐食や、き裂損傷を受けた構造物の安全性を、部材レベルのみならず橋梁全体系から究明することが期待される。

なお、採用された場合には、工学部市民工学科、工学研究科市民工学専攻および都市安全研究センターが提供する「橋梁工学」、「構造力学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」、「実験及び安全指導Ⅰ・Ⅱ」、「数値計算Ⅰ・Ⅱ」に関連する専門科目やその他共通的な専門科目、および全学、自然科学系、工学系の共通科目の教育担当および学内の管理・運営の担当も行う。

研究分野：大分類 工学

小分類 土木・建築工学

勤務形態：常勤（任期なし）

勤務地： 近畿一兵庫県

募集人員：教授 1名

応募資格：

- (1) 学位：博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む）を有すること。
- (2) 教育研究領域と求められる資質：
 - (ア) 専門性：鋼構造工学に関連して優れた研究業績を有すること。
 - (イ) 国際性：海外との人的ネットワークを有し、市民工学専攻および都市安全研究センターの国際活動に貢献できること。
 - (ウ) 協調性：教育研究における見識、専門分野にとどまらない分野融合研究のための企画能力と協調性を有すること。
 - (エ) 社会貢献：社会貢献に積極的に寄与できること。

(オ) その他：日本語および英語によって学生の教育および研究指導を行えること。

募集期間：2026年7月3日(金)必着

着任時期：2026年10月1日以降のできるだけ早い時期

応募書類：

項目(1),(2)は指定様式があります。以下 URL からダウンロードしてください。

http://www.eng.kobe-u.ac.jp/utilizer/for_employment/format.html

- (1) 履歴書：上記 URL に掲載された様式 [excel] に従って作成してください。
- (2) 教員選考調書：上記 URL に掲載された様式 [word] に従って作成してください。
- (3) 主要論文5編の別刷り(コピー可)各1部
- (4) 教育に関する抱負(各A4用紙1枚程度)
- (5) 研究に関する抱負(各A4用紙1枚程度)
- (6) 応募者について意見が伺える方2名の氏名と連絡先(E-mailを含む)
- (7) 応募者の連絡先(電話番号, E-mailを含む)

提出先：

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

神戸大学工学研究科市民工学専攻

専攻長：鋤田 泰子

電話/FAX：078-803-6067/6069(市民工学事務室)

e-mail：kuwata@kobe-u.ac.jp

封筒の表に朱書きで「市民工学専攻教員選考応募書類在中」と明記し、書留郵便としてください。応募書類は原則として返却しません。

連絡先：同上

備考：書類選考の上、面接を行うことがあります(選考結果は文書で通知します)。面接選考の際の交通費等は支給しません。

神戸大学は男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性研究者の積極的な応募を歓迎し、業績および資格等に係る評価が同等である場合には、女性を優先的に採用します。